

令和2年度における森林環境譲与税の用途について(松阪市)

事業区分	事業名	事業費	うち当該年度の森林環境譲与税		事業内容	実績	税導入の効果
			うち当該年度の森林環境譲与税	うちその他の財源			
森林整備	令和2年度松阪市森林整備事業業務委託(その1)	40,054,300	40,054,300	0	市町村森林整備計画において「公益的機能を重視する森林」に区分又は区分される予定の森林を対象に三者協定を締結し間伐を実施。	間伐 153.47ha 面積調査34.59km	地域の森林状況を把握する林業事業者が主体となり、所有者に直接、間伐事業を推進、実施する三者協定(所有者・市・林業事業者)の取り組みにより、未整備森林の解消につながった。
	令和2年度松阪市森林整備事業業務委託(その2)	25,737,800	25,737,800	0		間伐 93.47ha 面積調査36.11km	
	令和2年度松阪市森林整備事業業務委託(その3)	8,635,000	8,635,000	0		間伐 26.32ha 面積調査10.30km	
意向調査	令和2年度森林経営管理意向調査業務委託	9,174,000	9,174,000	0	市内の私有林(人工林)の森林所有者に対し、今後の森林の経営管理の意向を調査。	意向調査 1,134ha	森林経営管理制度に基づき、経営管理権の設定に向けて、意向調査(1,134ha)、境界明確化(7.47ha)を実施し推進を図った。
	令和2年度森林境界明確化業務委託	1,171,500	1,171,500	0	令和元年度の意向調査の結果を受けて集積計画作成のため、森林の境界明確化をおこなった。	境界明確化 7.47ha	
基金積立 (森林整備等)	森林環境譲与税基金積立金	20,906,400	20,906,400	0	森林環境譲与税を今後の森林整備の促進等の費用として利用するための積立。	—	
合計		105,679,000	105,679,000	0			